# JENESYS<sup>2.0</sup>

#### JENESYS2. 0

ASEAN 及び近隣諸国からの招聘事業

ソーシャルコミュニティ青少年交流第17陣

テーマ:市民社会活動

対象国:マレーシア

#### 1. プログラム概要

JENESYS2.0 の一環として、市民社会活動をテーマにマレーシアから高校生 69 名が来日しました。9月17日から9月24日(7泊8日)の日程で日本に滞在し、東京都内と長崎県、山口県を訪問しました。一行は、江戸東京博物館や日本の最先端技術施設の訪問や、ホームステイ、高校交流などの人々との交流を通して、日本文化の魅力を多角的に感じる機会を持ちました。

#### 2. 参加国 人数

マレーシア(69名)

#### 3. 訪問地

東京都 (全員)

A (長崎県コース): 35 名

B (山口県コース): 34名

#### 4. ソーシャルコミュニティ市民社会活動(第 17 陣)目的

今回の交流事業を通じて、マレーシアの青少年が、我が国の強みや魅力など日本ブランドや日本的な「価値」に関する理解と関心を深め、一人一人が日本の魅力の積極的な発信者となることが期待されます。

## 5. 日程

## 9月17日(水)

入国、来日時オリエンテーション、東京都内(日本科学未来館)視察

#### 9月18日(木)

東京都内(江戸東京博物館、浅草、秋葉原、お台場等)視察

## <u>A(長崎県コース)</u>

## 9月19日(金)~23日(火)

長崎県へ移動、高校生との交流、ホームステイ、文化体験(郷土料理、ペーロン)、 音俗博物館視察、長崎原爆資料館視察、報告会(訪日成果、帰国後活動計画発表等)

## <u>B(山口県コース)</u>

## 9月19日(金)~23日(火)

山口県へ移動、周南市役所訪問、高校生との交流、ホームステイ、文化体験(陶芸絵付け)、報告会(訪日成果、帰国後活動計画発表等)

## 9月24日 (水)

帰国

# 6. 写真

計画発表)

September 23, Final Presentation

# 6-1. 共通プログラム (オリエンテーション、都内 (一部)、報告会): 両コース



計画発表)

September 23, Final Presentation

## 6-2. A (長崎県コース)





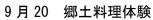
9月18日 パナソニックセンター

September 18, Panasonic Center

9月18日 浅草散策

September 18, Sight-seeing in Asakusa





September 20, Experience of the local food



9月20 郷土料理体験

September 20, Experience of the local food



9月20日 ペーロン体験

September 20, Experience of the Dragon



9月20日 ペーロン体験

September 20, Experience of the Dragon

Boat Race

Boat Race

# 6-2. B (山口県コース)





9月18日 浅草散策

September 18, Sight-seeing in Asakusa

9月18日 江戸東京博物館

September 18, Edo Tokyo Museum



9月19日 陶芸絵付け体験

September 19, Experience of Painting Ceramics



9月20日 ホームステイ対面

September 20, Homestay



9月22日 周南市長 表敬訪問



9月22日 ホームステイ歓送会

September 22, Courtesy call on the mayor of Shunan City

September 22, Farewell Party with Host Family

#### 7. 参加者の感想(抜粋)

日本の美味しい食べ物、テクノロジー、とてもそして日本の人々の態度に感動しました。僕はポップカルチャーが大好きです。僕はたくさんの日本についての情報や、JENESYS2.0 での体験だけでなく、クールジャパンについても詳しく伝えたいと思います。  $(A(長崎) \neg - A)$ 

私は友達と家族に日本の人々の国民性について話したい。彼らはとても礼儀正しく親切に人々をもてなします。私たちのホームステイの間も、英語をあまり話すことができないにも関わらず、私たちとコミュニケーションをとろうとベストを尽くしてくださいました。私はそのような体験をすることができてとても幸せです。私は日本が大好きです。

日本に滞在中、一番僕が感心したことは日本人の文化です。例えば、アニメのようなポップカルチャーや、人々の洋服がとてもおしゃれなことです。僕は日本の文化について友達や家族に話します。 (A(長崎)コース)

日本に来ることができたことは、私にとって素晴らしい経験になりました。日本にはたくさんの興味深いことが溢れていました。印象に残ったことの一つは、日本の人々そのものでした。規律を守り時間も守る姿を見て、私も良い影響を受けました。日本の人とコミュニケーションをとることは簡単ではありませんでしたが、お互い理解できるよう努力をすることができたので、良い関係性が築けました。 (B(山口)コース)

僕にとって、最も印象的だったのは、日本人のホスピタリティーでした。外国から来ているのに、家族のように扱ってくれたことには、とても感激しました。僕たちのホームステイを良い時間にできるようにと、他言語を一生懸命学ぼうとしている姿には胸が詰まりました。戻ったら、マレーシアの友達に日本に行ってみるように勧めたいと思います。きっと後悔させることはないと思います。

日本のさまざまな食べ物が印象に残りました。ホストファミリーに教わった日本食を友達に食べてもらうなどして、日本食のおいしさを伝えたいです。ソーシャルネットワークでも紹介して、世界中の友達が日本食を知ってくれるようにしたいと思います。 (B(山口)コース)

(了)